

容器包装プラスチック



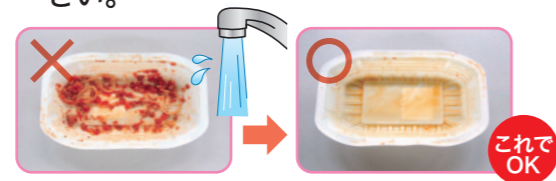
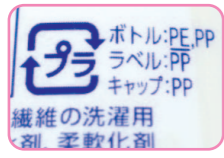
週に1回

無料

出し方 透明または半透明の袋

出し方のポイント プラマークのついているものが容器包装プラスチックの収集対象です

- ① マークが付いているか確認しましょう。
- ② 固形物が落ちる程度にすすいでください。
- ③ チューブ類は中身を使い切るだけで出せます。



具体例



パック・カップ・トレイ類



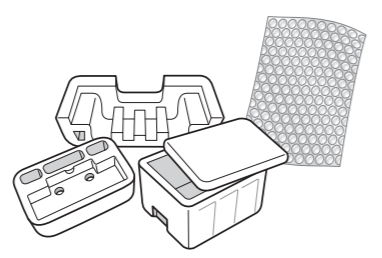
プラスチック製ボトル類



つめかえパック・チューブ類



ポリ袋・ラップ・ネット類



梱包用発泡スチロールなど

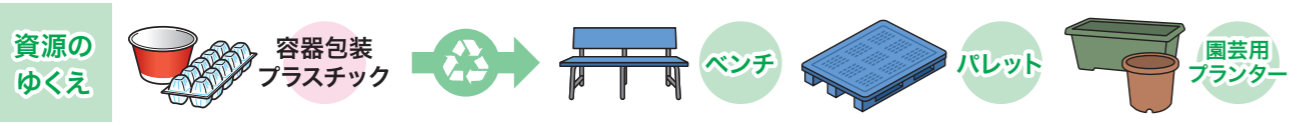


注意事項

- 容器包装リサイクル法に基づく収集です。食料品や日用品などが入っていたプラスチック製の容器・包装・緩衝材で、中身を取り出したり、使ったりした後に不要となるものが対象です。
- それ自身が商品である製品プラスチックは、「容器包装プラスチック」の日には出せません。「燃やせるごみ」 P11 になります。
- モバイルバッテリー P20 や、加熱式たばこ・電子たばこ P12 の混入が原因となり、全国的にリサイクル工場などで火災が発生していますので、絶対に入れないでください。

Q 同じプラスチック製の容器なのに、タッパーやジップロックが対象とならないのはなぜですか。

A. 梅干しや味噌などの商品が入っていたプラスチック容器は、容器包装リサイクル法に基づき製造会社や販売会社がリサイクル費用を負担しています。一方、食料品を保存するために購入したタッパーなど、それ自身が商品である容器は「製品プラスチック」と呼ばれ、容器包装プラスチックと異なるため対象外となります。



びん・缶・ペットボトル



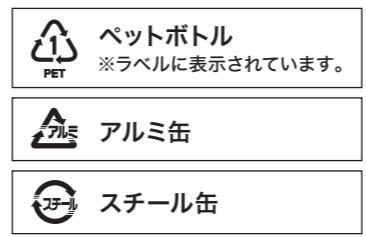
週に1回

無料

出し方 透明または半透明の袋

出し方のポイント

- ① マークを確認しましょう。



- ③ 水で軽くすすいでください。



- ④ つぶさずに同じ袋にまとめて出してください。

具体例



空きびん (使い捨てびん)

プラスチック製のふたは「容器包装プラスチック」、その他のふた、割れたびんは「燃やせないごみ」へ



空き缶

金属製のふたは同じ袋に入れて (アルミボトルのふたは外して)



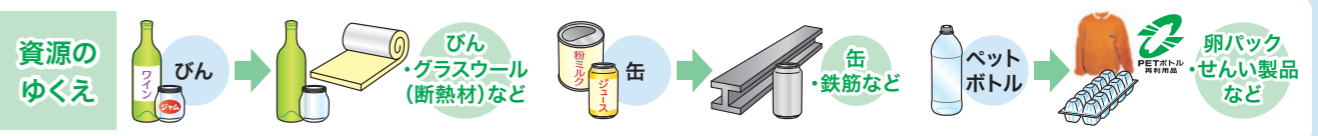
ペットボトル

注意事項

- リターナブルびん(一升びん・ビールびん P21 参照)は販売店に引き取ってもらうか、集団資源回収や回収拠点へ。なお、回収拠点などに出せない場合は、「びん・缶・ペットボトル」の日に出してください。
- マニキュアのびんや塗料の缶など、中が洗浄できないものは対象外です。「燃やせないごみ」 P12 になります。
- 油の容器などは完全に洗浄してから出してください。
- びんそのものが商品である場合(保存容器など)は対象外です。「燃やせないごみ」 P12 になります。

Q ペットボトルやアルミ缶は、つぶして出してよいですか。

A. 選別工場で、風力や磁力によりペットボトルや缶を自動選別しますので、つぶさずに出してください。また、つぶさずに出すことにより、ペットボトルや缶がびんの緩衝材となり、割れるのを防いでくれます。



筒型乾電池

対象 単1~単5電池、角型9V電池などの使い捨ての電池

出し方 びん・缶・ペットボトルと同じ袋には決して入れないでください。

びん・缶・ペットボトルと同じ日

無料

出し方 透明または半透明の袋 びん・缶・ペットボトルとは別袋で



電極をセロハンテープなどでくるんで出してください。

コイン電池 P12、ボタン電池・小型充電式電池 P20 は出せません。